

#919 PC300i エクステンションアーム装着！現場の変化に期待



■ ■ 現場詳細 ■ ■ 新潟県新潟市

市街地を洪水から守り、貴重な水辺空間である市民の安らぎの場を維持するための浚渫工事

【施工範囲】 15,285m<sup>2</sup> 【施工土量】 13,500m<sup>3</sup>

【ソリューション】 Smart Construction Dashboard

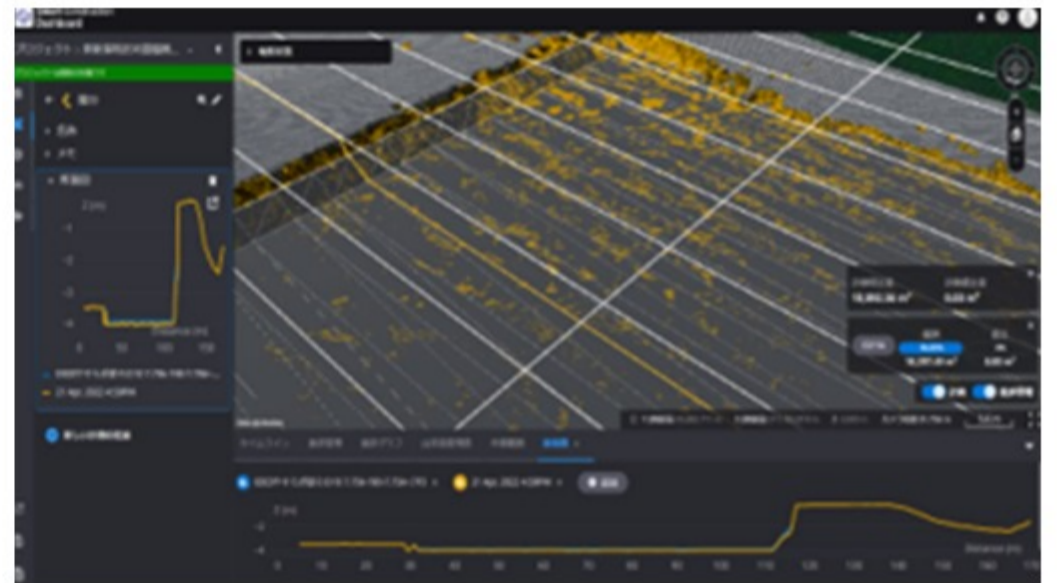
【稼働建機】 PC300i

(掲載月：2024年3月)

以前からの要望がついに実現！



人工削減、工期短縮、環境にも良い



■ ■ 導入経緯 ■ ■

(株)小野組 シビルエンジニアG ユニットリーダー 鶴巻隆司さん  
当社は、河川浚渫の現場には毎回PC300iを使用し、Smart Construction Dashboardで現場管理をしてきましたので、導入するメリットは実感していました。しかし、掘削作業時の施工範囲や土運搬船への積み込み時において、作業機の長さがあと2mあれば施工効率が上がると以前より考えており、エクステンションアームの導入要望を伝えてきました。今回、コマツのPC300iに装着できるエクステンションアームが導入されたということで、即決で今回の現場で使用しました。PC300iでの施工は水中部の見えない部分の施工の進捗把握に、とても力を発揮してくれるので、今回も安心して導入しました。

■ ■ 導入効果 ■ ■

(株)小野組 シビルエンジニアマネジメントリーダー 小池裕介さん  
PC300iにエクステンションアームを装着したことで、作業船を停めた際の掘削作業半径に、積み込み時の作業半径も広がったので、1回の停船時の施工量が増えました。そのため土運搬船も大きくなり日当たり施工量も増加し、生産性も約4割向上することができました。  
河川浚渫の現場では、朝早くから遅くまで施工することが多かったのですが、早出や残業も少なくすることができ、大幅に人工を削減することができましたし、施工精度も非常によく、工期も余裕をもって終わらせることができました。また、作業日数の短縮により、費用やCO2の削減の効果をられました。Smart Construction Dashboardのさらなる進化も楽しみにしています。色々な機能を持っているので、これからも様々な現場で使用していきたいと思えます。

(株)小野組様

明治21年 創業

「和合」の精神を柱に「心との調和」「自然との調和」「社会との調和」を目標に、信頼の実績と、確かな技術そして、創意と工夫で、伝統を重ね、地域とともに社員一人ひとりが輝きながら活躍できる企業を目指しています。



ユニットリーダー 鶴巻隆司さん



マネジメントリーダー 小池裕介さん